

第1部

答えがわからないってイライラする～

悩むのって
すごくエネルギーがいるよね

第2部

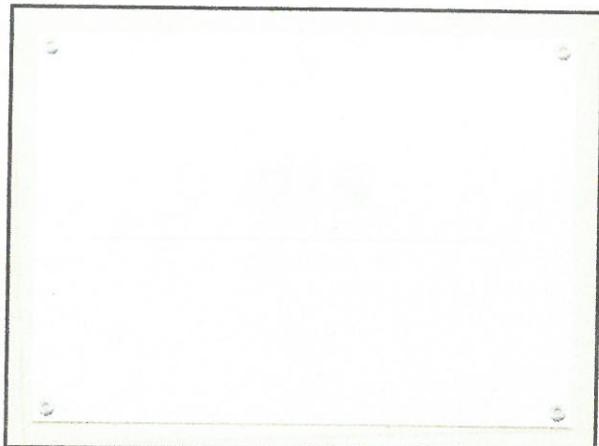


①



②





ネガティブ表現⇒ポジティブ表現

- ・私は、落ち着きがない。
- ・私は、よく気が付く。

ネガティブ表現⇒ポジティブ表現

- ・私は、短気で、人とよくぶつかる。
- ・私は、信念があり、正義感強い。

講義

ワーク 1

- ・相手のもっているパーソナルペースを知る。
遅かった？ 遅かった？
- ・自分が感じている相手のペースと、相手の実際のペースの違い
- ・思い込みの注意!!
意外と違うんだよね

ワーク 2

- 自分を表現すること
- 相手はどう表現しているのか
- 意外と多い非言語の表現

ことば以外でも
いろいろ伝わることって多いね！

ワーク 3

- 悩むことも大事、でも悩み続けるとつらいよね、、、、、

紙テープから抜け出すワークは
どうだった

第二部

- 物事のとらえ方や人の理解の仕方はさまざま。
- 思い込んでしまっていることが多い。
- でも考え方って変えられる。
- だから、相談することって意味があるんだよね。

思春期のメンタルヘルス

山梨英和大学 小林真理子
ネストやまなし 中嶋 彰

とっても大変な時期！！

思春期とは？

自分の世界を持ちたい？？？

- ひとりでいられる
家族でなんか出かけたくないよ…
- 秘密をもつこと
俺のケータイ見んなよ！
- 自分でなんとかしたい
うるさいな、ほっといてくれよ！

思春期の特徴

⇒自分らしく生きる第一歩

- ◆自分の世界を持ちたくなる時期
- ◆カラダの成長が著しい
- ◆不安と孤独を感じる時期

自分の世界を持ちたい時期

⇒自分で何とかしたい。でも不安、...

自分で何とかするって？

- なにか困った時、一人で解決しようとする

自分で何とかするって？

- なにか困った時、一人で解決しようとするだけでなく、本当に困ったことを誰か伝えることができる

自分で解決できる人は、
困ったときに
SOSがだせる人

考えてみましょう
では、誰にSOSをだす(伝える)のかな？

伝える人を何人か確保しておくといいよね

意外とみんな違うことを感じ、考えて
いる。

(今日のワークでも体験したこと)

伝えるのは実は難しい。
だから1回であきらめないで！
伝わるように、『伝える』ことは大事！

じゃあ何を、誰につたえるか

何を……

- ・体の変化
- ・体の不調(腹痛・頭痛・発熱など)
- ・いろいろ・もやもや感
- ・何かできごと(アクシデント)に出会った時の自分の状況

何を、誰につたえるか

誰に……

- ・友だちへの相談
- ・親への相談
- ・先生への相談
- ・こころの専門家・相談機関への相談（スクールカウンセラー スクールソーシャルワーカー）
- ・電話相談（チャイルドライン……）

今日のワークはどうだった？

- ・人って色々な考えがあって、色々な伝え方がある、伝わり方もまちまちで、、、。
- ・私がイライラしているのは、そんなことじゃないのに、「お母さん、余計なこと言わないでよ」。「話してくれなきゃお母さんわからないよ～」。「もう、いい」。
- ・自分の苦しさってなかなか伝わらないかもしれない。でも伝わらなければ、何度も話して。

yakusoku

・“ゆっくり、いっしょに”考えよう。

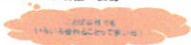
- ・だって思春期ってすぐに解決しないことが多いから。
 - ・立ち止まるのも大事。
- あなたのまわりには、必ず相談できる人がみつかるよ
(大人って結構色々知ってるよ)。

学校におけるメンタルヘルス事業

活動内容	進行上の留意点	備考(用意するもの)
1 導入 (10分) 「ペース調べ」 □この授業を進行していく人を紹介 □感じる・考える ことの雰囲気づく り	■ペース調べ■ □コーディネーターが、ペースを作る人を選ぶ。 ・コーディネーター自身 ・本日が誕生日など、さまざまな条件をつくり選んでいく。	参加グループのサイズ・状況をみながら、どのような条件にするのかその都度検討するのがよい。 全員で1分間を目をつむり、体感ではかる。1分だと思ったら手を挙げる。
2 展開Ⅰ (20分) 「ノンパーカルコミュニケーションスキル」 □五感で表現されたものをイメージする	■ノンパーカル・コミュニケーションスキル■ □全体から5名～6名を選び、そのメンバーの誰か一人に拍手・口笛など表現してもらい、誰が表現した音かをあてる。 □再び、全体から5名～6名を選び、誰が描いたものかをあてる。 例) 2本の線、リンゴの絵	スクリーンOR黒板など5.6人が隠れることができるもの ホワイトボード・マーカー 椅子グループに1つ程度
3 展開Ⅱ	「紙テープからの二人での脱出」	紙テープ

(10分) 「紙テープからの脱出」	<input type="checkbox"/> 二人一組になり、各人に2mの紙テープを配る。 <input type="checkbox"/> 紙テープを交差させた後、それぞれの腕に紙テープを結ぶ。 <input type="checkbox"/> その状態から、それぞれが離れられるように、紙テープを破らないようしながら、脱出する。 <input type="checkbox"/> 解决できることと解决しにくいことを体験する。 <input type="checkbox"/> 解决できないことがあるといらいら、もやもやすることを体験する。	約2メートル(人数分)
	(休憩)	
4 展開Ⅲ 「プロジェクション法」	■プロジェクション法■ <input type="checkbox"/> 3枚のなかから1枚の人物を選んでどんな人なのかイメージし、メモしてみる。 <input type="checkbox"/> 時間内で、どんな人なのか話し合ってみる。(何人かに発表してもらう。) <input type="checkbox"/> 相手はどんな人がイメージする。	プロジェクター PC 写真（3枚） メモ用紙（人数分）
5 展開Ⅲ	■自分らしさのモニタリング■	「私は_____が20個ほど

<p>(10分) ワーク④ 「私らしさを探そう」</p> <p>□自分らしさについてモニタリングしてみる。</p>	<p>□それが「私は……」について3分以内で思いつくまま記入していくについて記入していく。</p> <p>□各グループで誰かと交換して、それが記入したものを見てみる。</p> <p>□その中から、ネガティブ表現を探してみる。</p>	<p>書かれたA4の用紙（人数分）</p>
<p>6 展開IV (10分) 「リフレイミング」</p> <p>□自己肯定感を高めるためのスキル</p>	<p>■リフレイミング■</p> <p>□グループ内でネガティブ表現を2,3事例見つけ出して、ポジティブ表現に置き換えてみる。</p> <p>□用意したネガティブ表現をポジティブ表現に置き換えてみる。</p>	<p>□私が、自分がポジティブ表現 私は、落ち着きがない。 私は、よく気が付く。</p> <p>□私が、自分がポジティブ表現 私は、短気で、人とよくぶつかる。 私は、信念があり、正義感強い。</p>
<p>7 セッションのまとめ (10分) 振り返り</p> <p>□相手を知るためにには自分のものさしに左右されることを知る。</p>	<p>■ワークの振り返り■</p> <p>□ワーク① 自分の持っているパーソナルペース 自分と相手の違い 思い込みの注意</p> <p>□ワーク② 自分を表現すること 非言語表現の多さ 伝えることの難しさ</p> <p>□ワーク③ 第一印象と主観性</p>	<p>これまでのワークの振り返り</p> <p>ワーク1 相手のもっているパーソナルペースをねる。 自分が感じている相手のベースと、相手の実際のベースの違い 思い込みの注意!!</p>

	<p>投影すること みんなそれぞれ自分の物差しで 思い、考えることが多い。</p>	<p>ワーク 2</p> <p>自分を表現すること 相手はどう表現しているのか 意外と多い非言語の表現</p> 
8まとめと レクチャア(20 分) レクチャア「思春 期のメンタルヘル ス」	<p>■思春期のメンタルヘルス</p> <p>1 思春期の特徴</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 体の成長が著しい <input type="checkbox"/> 不安と孤独を感じる時期 <input type="checkbox"/> 自分の世界をもてる時期 <p>2 自分の世界を持つには</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> ひとりでいられる能力 <input type="checkbox"/> 秘密をもつこと <input type="checkbox"/> 自自分で解決すること <p>2 自立とは</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 一人で解決することではなく、困ったときには伝えることができる ことも重要 	<p>思春期のメンタルヘルス</p> <p>思春期とは？</p> <p>とっても大変な時期！！</p> <p>思春期の特徴</p> <ul style="list-style-type: none"> カラダの成長が著しい 不安と孤独を感じる時期 自分の世界を持てる時期 <p>自分の世界を持ちたい？？</p> <ul style="list-style-type: none"> ひとりでいられる 秘密をもつこと 自分で解決すること <p>それって自立！？</p>

- 3 伝えることの大切さと難しさ
- 伝える相手
 - 伝える人の複数名の確保の安全性
 - 個別性
 - 伝えることの困難

では、自立ってなに？

自立するって

なにか困った時、一人でどうしようか

自立するって

なにか「困った時、一人でどうしようか」と思ふ。でも、本當に困ったことを誰か伝えることがで、ちこと

自立とは、困ったときにSOSがたせること

では、誰にSOSをだす(伝える)のかな？

複数人を何人が確認しておいた
いいもの

複数人みんなで同じことを想い、考えて行動。

伝えるのは実は難しい。
だからこそ、『伝える』ことは大事！

それに、
信むのには
すごくエネルギーがいる

<p>#オブザーバーの 保護者に向けて</p>	<p>4 悩めることも能力</p> <p>□何を伝えるのか</p> <p> 体の変化・不調 不快感や怒り アクシデントに出会った時</p> <p>□誰に伝えるのか</p> <p> 友だち 親 先生 こころの専門家・相談機関</p>	<p>悩めることも能力 でも学み続けることにも關注がある</p> <p>何を、誰につたえるか</p> <p>何を…… 他の人に 他の家庭(親類・隣人・友人など) いろいろ、そらいろ 何かできること(アクシデントに出会った時の自分や他者)</p> <p>何を、誰につたえるか</p> <p>誰に…… 友だちへの日記 母への日記 先生への日記 こころの専門家・相談機関への日記 (アーチー・カウンセラー、アーチー・シャルワーカー) 監修者(ナイルト・フラン)</p> <p>思春期とは</p> <p>【解説】 思春期の概念的な距離感 「ひとりになる」の能力(Capacity to be alone) 自分で決めてること 子どもがう神世経験(はぐれ男) 自分で解決すること 監修者(「思春期」著者)</p>
-----------------------------	--	---

